

～ 会派の活動を報告します ～

市民ベースの会

市民ベースの会では、古河市発展に資する産業用地の開発について研究をしています。

現在、古河市では茨城県が推進する未来産業基盤強化プロジェクトの指定を受けるための取り組みを行っております。その計画に、政府が推進する成長戦略の要でもある「データセンター

の整備」を加えられないかをさらに研究調査をしているところです。

データセンターは大規模な設備であることは言うまでもなく、多数のサーバーなどのIoT、ICT機器を集積する必要があり、1カ所当たりの投資費用は、数百億円にも上ります。

古河市の財政、特に今後の財源（税収）を考えたとき、単なる物流倉庫の誘致のみではなく、

固定資産税の償却資産分にも着目した企業誘致を行うべく、総合的な提言をしてゆきたいと思っております。



落合 康之 増田 悟
倉持 健一 阿久津佳子
長浜 音一 生沼 繁

会派に属さない議員

年間総括として、一般質問（毎回）【児童虐待・子どもの貧困・ヤングケアラー・コロナ禍の教育問題、森林伐採問題、

8050問題、老朽化空家・防災対策、外国人の諸問題】を取り上げた。また議案等への質疑は欠かさず、条例運用時の問題点を指摘できたことで、皆さまに託されたお役目を果たせたと感じている。特に、子ども関係の

3部【教育・福祉・健康推進】7課が、合同で貧困問題に関する勉強会を実施し、福祉行政の前進が見られたことも活動の成果であると考えている。今後も言論中心に活動をしていく。

（小山 高正）

会派に属さない議員

毎回一般質問で、政策の提案や市政について問題提起をしました。長引くコロナ禍により生活は一変し深刻な影響を及ぼし

ています。感染症対策と経済の両立、児童虐待・DV・自殺対策の強化、情報モラル教育の強化、自助努力を支援する施策を求め、委託料の適正、マイナンバー制度の問題点を問いました。いろいろな行事が中止となり自

粛が求められ、孤独になりがちなので、個別訪問などにより市民の皆さまの声を直接お聞きし対応させていただきました。毎朝通学路での立哨を通して子どもたちの見守りをしています。

（古川 一美）

会派に属さない議員

議会報告について、定例市議会の報告は、主に地元の「たけのこセンター」や「隣保館」で行っています。

内容は「議会報告と懇談会」として、1時間ぐらい議会報告をさせていただき、その後、市民の皆さまから、市政に対する質問やご意見などを伺っています。

（秋庭 繁）



議会報告会の様子